



## 株式会社晃新製作所（川口市）

### <会社の概要>

当社は、昭和49年創業の金属加工メーカー。サインディスプレイや建築金物の設計・製作・施工。

（取扱い品目）

- ・ 駅・空港、学校、庁舎等 公共施設サイン
- ・ カウンター、ベンチ 等



[HP]

<https://www.kosing.co.jp/>

### 省エネ対策の概要

- ・ レーザー加工機2台の更新

消費電力量の削減だけでなく、新型加工機に搭載されるNC装置により、作業者の経験値・スキル差の縮小が図れ、加工時間の短縮、大幅な省エネの実現が期待される。

### 導入の狙い

省電力モード自動切換え等の省エネ性能に優れたレーザー加工機に更新することで消費電力量を抑制できる。また、高機能化により作業者の経験値・スキル差を縮小し、製造現場における生産性向上を図ることができる。

### ポイント

- ・ 消費電力量、CO2排出量の大幅削減と、生産性の向上による作業時間の短縮を図ることができる。



### 導入の効果（設備単体）

#### <消費電力量>

導入前 92,519 kwh/年

導入後 34,842 kwh/年

削減量 57,677 kwh/年

#### <CO2排出量>

導入前 45.8 t-CO2

導入後 17.2 t-CO2

削減量 28.6 t-CO2

### 事業者メッセージ

#### ①導入のきっかけ

老朽化によるランニングコスト増と生産性の低下がきっかけ。省エネ・加工時間短縮、加工精度向上を期待した。

#### ②導入による効果

加工時間の短縮により、新たな取り組みが可能となり、1名の雇用増員ができた。また、加工機の稼働率、生産量は大幅に向上し、電気料金も削減できている。品質の向上や加工範囲も拡大した。

#### ③波及効果

品質向上による取引先の信頼獲得、既存社員から選任希望者が出るなど社内活性化にもつながり、省エネ以外の効果もあった。